

陸軍

132

昭和二十九年 次官會議報告

遞信院

終戦事務連絡用定期航空便利用

に依る郵便物遞送取扱要領

目下運航中の内地主要地間定期航空便利用に依り終戦事務連絡其の他ノ閣下。緊急重要通信の速達を図るため左記七條ノ之を取扱を開始せん。

一、軍始期日 九月三十日

一、利用線路及便数

東京・大阪・福岡線(急行便)	週三回	東京発(水、木)
		福岡着(木、日)
東京・名古屋・大阪・福岡線(普通便)	週六回	東京発(木、日、火、水、木、金)
		福岡着(木、火、水、木、金)
東京・柏櫻	週四回	東京発(木、火、水、金)
		柏櫻着(火、木、水、金)

一、搭載郵便物

終戦連絡事務その他緊急重要郵便物(公用郵便物)

して差出せ小包をもつて限る)

但レ常分の向左記免のものに限る。

人東京方面より名古屋、大阪、福岡、札幌方面免のもの

又、福岡、札幌方面より東京方面免のもの

一、航空料金の如き特別料金は別に徴收せず

一、東京、松戸、船行場を毎便午前八時迄航行付東京中央

郵便局の締切時刻は午前三時三十

備考

山陽方面の風水害による電信、電話線及鉄道線不通の
現状に鑑み山陽以西へ重要通信本航便による郵
便を利用すとを得策耳。

二八

134

裏面白紙